

船舶を運航する皆様へ

船舶からの油の排出基準が  
平成19年1月1日から変更  
されます。

国土交通省総合政策局  
環境・海洋課海洋室  
03-5253-8111(内線24-364)

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令  
及び  
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則  
の改正が平成19年1月1日から施行されます。

#### 【背景】

国際的な海洋環境保護意識の向上等を背景とし、船舶からの油の排出規制の更なる強化を図るため、国際海事機関においてMALPOL73/78条約附属書I(油による汚染の防止のための規則)が改正され、平成19年1月1日から発効することに伴い、我が国においても「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令」及び「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則」を改正し、船舶からの油の排出基準を変更することになります。

具体的な改正  
内容は、次の  
ページへ

# 船舶からの油の排出基準の変更

## 1. 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令の改正

船舶からのビルジその他の油(タンカーの貨物油を含むものを除く。)の排出について、すべての船舶の排出基準を次のとおり統一。

- ①希釈しない場合の油分濃度が15ppm以下であること
- ②南極海域以外の海域において排出すること
- ③船舶の航行中に排出すること
- ④排出防止装置を作動させながら排出すること

|                         |   | 改正前   |   | 改正後    |
|-------------------------|---|---|---|--------|
|                         |   | 全タンカー及び<br>100トン以上の非タンカー  | 100トン未満の<br>非タンカー   | すべての船舶 |
| 一般<br>海域                | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; background-color: #d9ead3; padding: 10px; width: 80%; margin: auto;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold; color: black;">排出可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15ppm以下</li> <li>かつ</li> <li>・航行中</li> <li>かつ</li> <li>・排出防止装置の作動</li> </ul> </div> | <p style="text-align: center;">排出可</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; background-color: #d9ead3; padding: 5px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold; color: black;">非ビルジ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100ppm未満かつ航行中</li> <li>又は</li> <li>・15ppm以下</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; background-color: #d9ead3; padding: 5px; margin: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold; color: black;">ビルジ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・航行中</li> <li>又は</li> <li>・15ppm以下</li> </ul> </div> | <div style="border: 1px solid black; border-radius: 25px; background-color: #f4cccc; padding: 20px; width: 80%; margin: auto;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold; color: black;">排出可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15ppm以下</li> <li>かつ</li> <li>・航行中</li> <li>かつ</li> <li>・排出防止装置の作動</li> </ul> </div> |        |
| 南極<br>海域以外<br>の特別<br>海域 |   | <p style="text-align: center;">排出可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15ppm以下</li> <li>かつ</li> <li>・航行中</li> </ul>   |   |        |
| 南極<br>海域                |   | <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">排出不可</p>  |   |        |

※南極海域以外の特別海域: 地中海海域、バルティック海海域、黒海海域及び北西ヨーロッパ海域

## 2. 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行規則の改正

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律施行令の改正により、すべての船舶に対してビルジその他の油(タンカーの貨物油を含むものを除く。)を排出する際に作動が義務付けられた排出防止装置について、次のとおり規定。

- ①総トン数1万トン(南極海域以外の特別海域にあつては総トン数400トン)以上の船舶
  - ・油水分離装置及びビルジ用濃度監視装置
- ②総トン数1万トン(南極海域以外の特別海域にあつては総トン数400トン)未満の船舶
  - ・油水分離装置(燃料油タンクに積載した水バラストを排出する場合にあつては、油水分離装置及びビルジ用濃度監視装置)

### ○一般海域において排出する場合

|  | 改正前             | 改正後  |
|--|-----------------|--|
| 総トン数1万トン以上の船舶                            |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・油水分離装置</li> <li>・ビルジ用濃度監視装置</li> </ul>                             |
| 総トン数100トン以上1万トン未満の非タンカー及び総トン数1万トン未満のタンカー |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・油水分離装置(燃料油タンクに積載した水バラストを排出する場合にあつては、油水分離装置及びビルジ用濃度監視装置)</li> </ul> |
| 総トン数100トン未満の非タンカー                        | 排出防止装置の作動義務はなし。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・油水分離装置(燃料油タンクに積載した水バラストを排出する場合にあつては、油水分離装置及びビルジ用濃度監視装置)</li> </ul> |

### ○南極海域以外の特別海域において排出する場合

|                | 改正前   | 改正後  |
|----------------|-------|--|
| 総トン数400トン以上の船舶 |       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・油水分離装置</li> <li>・ビルジ用濃度監視装置</li> </ul>                             |
| 総トン数400トン未満の船舶 | タンカー  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・油水分離装置</li> <li>・ビルジ用濃度監視装置</li> </ul>                             |
|                | 非タンカー | <ul style="list-style-type: none"> <li>・油水分離装置(燃料油タンクに積載した水バラストを排出する場合にあつては、油水分離装置及びビルジ用濃度監視装置)</li> </ul> |

※南極海域以外の特別海域:地中海海域、バルティック海海域、黒海海域及び北西ヨーロッパ海域